

令和5年度成田市学力調査の結果について【小学4年生】

【成田市学力調査・実施概要】

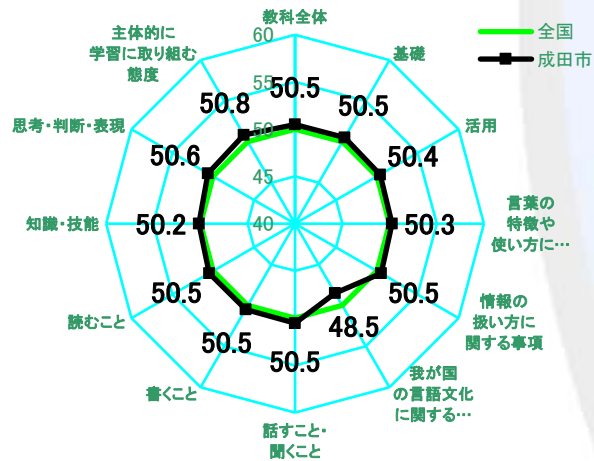
- 実施日 令和5年12月6日・7日
- 実施教科 国語、算数、理科

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
4(1)	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。<物語の内容を読み取る>	94.0	88.5
6(1)	相手に伝わるように、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。<調べてわかったことを発表する>	80.1	76.3

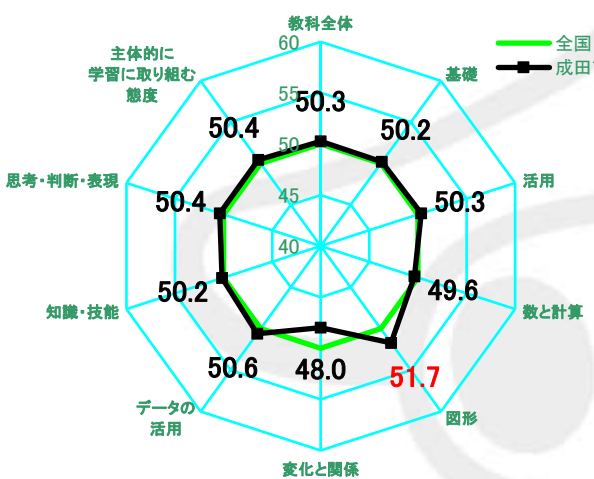
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
3(1)	主語と述語について理解している。<言葉の学習>	63.5	71.5
7	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。<文章を書く>	41.6	43.5

【国語・力を入れたい学習】

主語と述語の関係は、文を読んだり書いたりするときにも意識すると理解が深まります。段落の役割を理解して、文章を書く練習を多くしましょう。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
6	文章問題を解くために立式した2桁÷1桁=2桁(余りあり)の式と計算結果から、あまりの処理をして正しい答えを求めることができる。<わり算>	84.2	74.8
10(2)	計算のきまりを理解し、求め方の図にあった式を選んでいる。<計算のきまり>	86.9	76.7

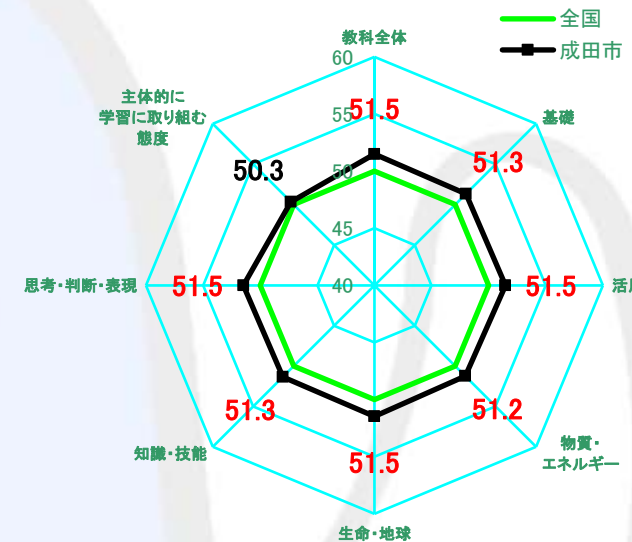
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
8(1)	基準量を求める除法の文章問題を表した図を選ぶことができる。<簡単な場合についての割合>	75.7	85.3
10(1)	計算のきまりを理解し、式合った文章問題を選んでいる。<計算のきまり>	72.6	63.3

【算数・力を入れたい学習】

割合の学習は、2量の関係を図に表すことが問題解決にとっても役立ちます。「～倍」は生活場面がたくさん目にするので、基準量は何なのかを判断し、数量の関係を図で表すことに挑戦してみましょう。

(3) 理科 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
4(1)	電流について理解している。<電気のはたらき>	69.7	57.9
7(2)②	半月の形や方位をもとに、時刻の順序に並び替え、正しい順をしてきてできる。<月と星>	56.9	44.2

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1(1)	季節によるヘチマのようすを理解している。<1年間の植物の成長>	81.8	92.1
10(3)	エアロポットのしくみについて、空気と水の性質をもとに説明できる。<物の体積と力>	19.3	17.3

※10(3)は全国値と比較すると数値は高いが、目標値が25.0であるため、課題として掲

【理科・力を入れたい学習】

「身の回りにある理科」について目を向けてみましょう。水鉄砲やゴムボール、一輪車のタイヤなど、空気のどんな性質を利用しているのか、自分なりに説明してみるといいですね。

「倍」でくらべる



どちらがどれだけ長い？

- A 4cm
B 10cm

式 $6 - 4 = 2$
答え 2cm

どちらがより「伸びた」と思う？

- 8cm
14cm

A $8 \div 4 = 2$ 2倍の長さ
B $14 \div 10 = 1.4$ 1.4倍の長さ

どちらも+4cm
だけ「同じ」と
は思えないな...

これまでではどちらが多いか、長いか、など「差」でくらべる学習をたくさんしてきましたが、倍でくらべる学習は、これがはじめてになります。倍のもつめ方を知るだけでなく、『倍でくらべる』経験をたくさんしてください。これまでですっきりとしなかった比か、倍を使うことで解決できます。倍は「もととなるもの」を1と見たとき、どれくらいに当たるかを表す数値です。ぜひ身の回りから倍で比べる2量を見つけて、新しい比べ方になれ親しんでください。

倍で比べる例

☆30円値上げ10円→40円と50円→80円 ☆1週間の植物の成長くらべ など...